

国保料の算定方式変更による負担増緩和策

国保運営協議会(10月29日)で示される

名古屋市独自の緩和策を

国民健康保険法施行令の変更で、来年度から国保料の所得割の計算方式が「住民税方式」から「旧ただし書き方式」に変更され、

多人数世帯や障害者や寡婦(夫)世帯の保険料が増加したり、非課税世帯で新たに所得割を付加される世帯が生まれます。

日本共産党は負担軽減を行うよう本会議質問もしてきましたが、先日の国保運営協議会で緩和策が示されました。

それでも10万世帯以上が負担増 非課税世帯36000世帯に新たに所得割

この緩和策で、保険料が増える世帯は120,000から107,000に減少、保険料引上率は1.33倍から1.20倍になり、値上率が2倍以上となる世帯は、7,000から2,000に減少。新たに所得割が賦課される非課税世帯は36,000(全世帯の10%)から、14,000(全世帯の4%)に減少するという説明がありました。

一般財源を活用した負担軽減策を

しかし、現行方式からの変更で保険料が上がる人が10万人もあり、新たに所得割がかかる人が36000人もあります。非課税世帯の新たな賦課を解消する経費は2億円です。保険料の枠内で対応するため、

国保料の計算方式

- ・住民税方式 = 市県民税合算額 × 率
- * 市県民税 = {所得 - (基礎控除 + 扶養や配偶者控除、保険料などの各種控除)} × 税率
- ・旧ただし書き方式 = {所得 - 基礎控除(33万円)} × 率

名古屋市独自の緩和策

- ・住民税の配偶者控除・扶養控除(33万円)に替わるものとして、扶養家族1人につき33万円を控除。
- ・障害者・寡婦(夫)の保険料が増加しないよう、障害者等に係る住民税非課税限度額(125万円)と基礎控除額(33万円)との差額の92万円を控除

緩和策の効果

| 増減率(倍) | 旧ただし書き方式 | | 増減 | 増減率(倍) | 緩和策(新算定方式) | | |
|--------|----------|-----------|--------|--------|------------|-----------|--------|
| | 世帯数 | 割合(%) | | | 世帯数 | 割合(%) | |
| 1.33 | 2.0~ | 7,000 | 2.0 | 増加 | 2.0~ | 2,000 | 0.6 |
| | ~2.0 | 31,000 | 8.7 | | ~2.0 | 9,000 | 2.6 |
| | ~1.5 | 38,000 | 10.8 | | ~1.5 | 36,000 | 10.1 |
| | ~1.2 | 44,000 | 12.2 | | ~1.2 | 60,000 | 16.9 |
| | 小計 | (120,000) | (33.7) | | 小計 | (107,000) | (30.1) |
| - | 126,000 | 35.4 | 同額 | - | 150,000 | 42.1 | |
| 0.82 | 0.9~ | 32,000 | 9.0 | 減少 | 0.9~ | 46,000 | 12.8 |
| | ~0.9 | 32,000 | 8.9 | | ~0.9 | 32,000 | 9.1 |
| | ~0.8 | 31,000 | 8.6 | | ~0.8 | 19,000 | 5.3 |
| | ~0.7 | 16,000 | 4.4 | | ~0.7 | 2,000 | 0.6 |
| | 小計 | (110,000) | (30.9) | | 小計 | (99,000) | (27.8) |

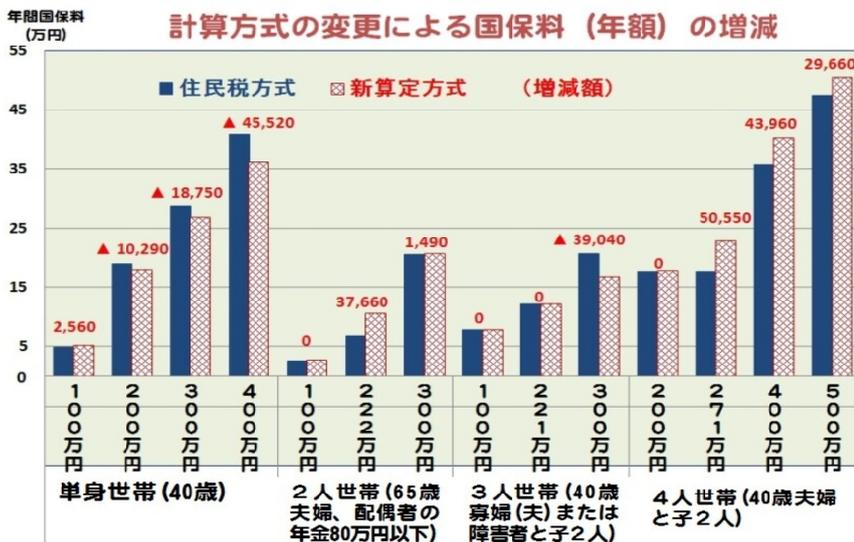
※平成24年度本算定データにより、平成24年度予算数値(356,000世帯)に換算して推計

非課税世帯の内訳

| 区分 | 旧ただし書き方式 | | 緩和策(新算定方式) | | |
|-----------|----------|---------|------------|--------|-----|
| | 世帯数 | 世帯数 | 平均収入 | 平均保険料額 | 増加額 |
| 均等割のみ | 115,000 | 137,000 | 111万円 | 3.1万円 | - |
| 新たに所得割を賦課 | 36,000 | 14,000 | 238万円 | 10.9万円 | 2万円 |

※収入の平均値はサンプル調査により推計。増加額は、住民税方式(本市現行方式)との比較。保険料額は、医療分・支援金分の額

高い保険料という本質を変えることができません。一般会計からの繰入での対策も必要です。



多人数世帯で負担増

左図は現行と新方式の保険料比較、下図がその負担増減額です。多人数世帯の負担増がわかります。

